

確率的グラフィカルモデル 初版 「修正表」

植野真臣

P4,13 行

「d 分離とは、すべての条件付き独立性が…」 → 「d 分離では、すべての条件付き独立性が…」

P4, 16 行

「しない場合がまれにあり、~~多くのグラフィカルモデルではそれを例外として扱わなければならない~~のに対して、d 分離ではグラフで表現できる条件付き独立のみを考えるので、面倒なことを考える必要がない。」

→

「しない場合がまれにあるのに対して、d 分離ではグラフで表現できる条件付き独立のみを考えるので、面倒なことを考える必要がない。」

P8, 1 行目

「一方、B の状態が分かってしまったら、~~通路~~は完全にブロックされてしまう。」 → 「一方、B の状態が分かってしまったら、~~パス~~は完全にブロックされてしまう。」

P9, 15 行目

「う情報は b が起こる確からしさを減少させる」 → 「う情報は b が起こった確からしさを減少させる」

P9, 16 行目

「いう情報は b が起こる情報を増加させるのである」 → 「いう情報は b が起こった確からしさを増加させるのである」

P16, 下から 2 行目

「1. アルゴリズム 1 の Line4 の実行」 → 「1. アルゴリズム 1 の Line3 の実行」

P17, 5 行目

「2. Line5 の実行」 → 「2. Line4 の実行」

P17, 8 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P18, 2 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P18, 7 行目

「4. Line5 の実行」 → 「4. Line4 の実行」

P18, 10 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P18, 13 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P19, 3 行目

「6. Line5 の実行」 → 「6. Line4 の実行」

P19, 6 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P19, 9 行目（最下部行）

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P20, 4 行目

「8. Line5 の実行」 → 「8. Line4 の実行」

P20, 7 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P20, 10 行目（最下位行）

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P22, 下から 7 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P22, 下から 2 行目

「3. Line5 の実行」 → 「3. Line4 の実行」

P23, 2 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P23, 5 行目 (最下位行)

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P24, 5 行目

「5. Line5 の実行」 → 「5. Line4 の実行」

P24, 8 行目(下から 2 行目)

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P25, 2 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P25, 下から 3 行目

「7. Line5 の実行」 → 「7. Line4 の実行」

P26, 1 行目

「Line6 の実行」 → 「Line5 の実行」

P26, 4 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P26, 7 行目

「Line4 の実行」 → 「Line3 の実行」

P 33 式(1.12) 右辺第二項

$$-\frac{1}{2}q_i r_i \log(1+n) \rightarrow -\frac{1}{2} \sum_{i=1}^N q_i r_i \log(1+n)$$

P36 文献 [16]を最新文献に更新お願いします。

[16] C. Li and M. Ueno A Fast Clique Maintenance Algorithm for Optimal Triangulation of Bayesian Networks, Proc. Second International Workshop on Advanced Methodologies for Bayesian Networks, AMBN2015, Springer LNCS, pp. 152-167, 2015

→

[16] C. Li and M. Ueno A Fast Clique Maintenance Algorithm for Optimal Triangulation of Bayesian Networks, *International Journal of Approximate Reasoning*, Vol. 80, pp.294-312, ELSEVIER, 2017